

minokamo

暮らしの情報紙 広報みのかも

2014

10/1

No.976

そば
傍に寄り添う

特集1



美濃加茂市制60周年

2014 1001 CONTENTS

- 02 Table of Contents
もくじ・市長メッセージ
- 03 特集1
傍に寄り添う
- 08 特集2
次世代へつなぐ平和への思い
- 12 NEWS&TOPICS
みのかもの元気がフェスに集結
秋の陣を彩る6人が決定
逍遙がつかないだ縁を大切に etc...
- 14 もっと活力企業掲示板
- 15 保健センター通信
- 16 いきいき長寿通信
- 17 環境だより
- 18 FROM-0歳プラン掲示板
- 19 森のたより
- 20 Information Wide
市役所からの大切なお知らせ
- 23 Information Board
募集・講座・イベント情報など
- 34 Information a la Carte
各施設のご案内
新着図書のご案内
休日当番のご案内
食改さんのおすすめレシピ
今月号の表紙・編集後記
- 36 Back Cover
みのかも市民まつり

多くの市民の皆さんにご協力いただいた
美濃加茂市のPR映像をご覧ください。



携帯カメラで、
左のQRコード
を読み込み、美濃加茂チャンネルへ

URL <http://www.youtube.com/user/minokamocity>

市民の皆さまへ

私は、8月26日から公務に復帰しました。

8月25日に保釈されるまでの間、市民の皆さまをはじめ、関係各位にはご心配、ご迷惑をお掛けしましたことを大変申し訳なく思っています。

また、多くの市民の皆さまから激励をいただき、私の早期釈放・市長職への復帰を求める署名にも応じてくださったことに心から感謝いたします。

引き続き、さらなる市政進展に向けて邁進し、市民の皆さまのために努めていきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

美濃加茂市長

藤井 浩人

そば 傍に寄り添う

特集1

● 問い合わせ 長寿支援センター ☎内線 501

「認知症」という言葉が生まれて、今年で10年を迎えます。

この10年の間にも、高齢化はどんどん進み、日本は65歳以上の人口比率(高齢化率)が25%を超えて、超高齢社会といわれるようになりました。

それに伴い、認知症になる人もどんどん増え続けていて、私たちの生活の中ますます身近な問題となり、認知症への関心は急速に高まりつつあります。

今回の特集では、認知症について知り、認知症になった人に、家族として、友人として、隣人として、そして地域として、どう向き合い寄り添っていくかを考えていきます。

つまり、「バランスの取れた食事」と「適度な運動」で脳の健康状態を良い状態に保ち、家族や友人、地域の人たちとたくさん関わりを持ち

アルツハイマー型認知症になりにくい生活習慣の一例

食習慣	ビタミンC、E、βカロチンを摂る (緑黄色野菜・果物 など)
	ポリフェノールを摂る (果物、野菜ジュース・赤ワインなど)
	DHA、EPAを摂る (青魚など)
運動習慣	週3日以上の有酸素運動をする
対人接触	人とよくお付き合いをしている
知的行動習慣	文章を書く・読む、ゲームをする、博物館に行く など

最近の研究で、認知症になるかならないかは、生活習慣が大きく関わっていることが分かっています。例えば、認知症の大半を占めるアルツハイマー型認知症になりにくいといわれる生活習慣は、次のとおりです。

認知症は、現在のところ完治させる薬はないといわれています。そのため、認知症になるのを防ぐこと、つまり「予防」がとても大切です。高齢になったからといって、誰もが認知症になるわけではありません。

◎認知症を防ぐ

「予防するにはどうしたらいいの？」

認知症の症状は、脳細胞が壊れることで直接起こる「中核症状」といわれるものと、その中核症状に本人がもともと持っている性格や、取り巻く環境、人間関係などが複雑に絡み合っ起こる「行動・心理症状」に大きく分けられます。中核症状が、直前の記憶も無くしてしまう「記憶障害」や、時間や場所が分からなくなってしまう「見当識障害」など、認知症になった人のほとんどに現れる症状なのに対し、行動・心理症状は、幻覚・妄想や徘徊、暴言・暴力、睡眠障害など、人によって現れる症状が異なる上に、非常に多様な症状が現れるのが特徴です。

「認知症ってどんな症状が出るの？」

認知症の中で最も代表的なものは「アルツハイマー型認知症」です。これは脳の神経細胞が壊れて、脳自体がだんだんと委縮してしまうものです。この他にも、脳梗塞などから起こる「脳血管性認知症」、レビー小体が大脳皮質に蓄積して起こる「レビー小体型認知症」などがあります。

脳は、人間の体や活動をコントロールしている大切な器官です。その大切な脳の細胞が、さまざまな要因によって壊れることで働きが悪くなり、日常生活に支障が生じる病気が認知症です。

◎認知症を知る

「認知症ってなに？」

次のうち認知症の症状ではないと思われるものを探してください



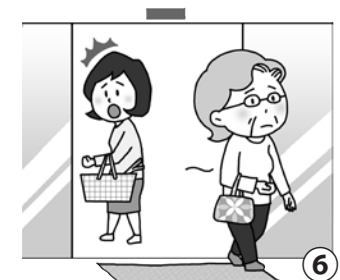
④ 顔は分かるけれど、名前が思い出せない



⑤ 財布を置いた場所が分からなくなり、盗まれたと騒ぐ



① 世間話をしている最中、短時間に同じ話を何回も繰り返す



⑥ お店で買い物中、知らないうちに外へ出て行ってしまう



② 「墓参りに行く」と、50キロ先まで歩いて行こうとする



⑦ 入浴の手伝いをしようとすると、嫌がって暴れる



③ 電車でお出掛け。でも駅で自動改札機の通り方が分からない

ながら、脳に刺激を与えるような行動をする、という生活習慣を身に付けることが、認知症予防に大きな効果があると考えられます。そして、これらは生活習慣病の予防にもなりますので、まさに心身ともにいつまでも元気で暮らすための秘訣ではないでしょうか。

生活習慣というのは、日々の積み重ねによって育まれるものです。認知症は、発症までに20年掛かるという説もありますので、「気にするのはまだ早い」と考えずに、「ここが足りないな」と思うところがあれば、リスクを減らすために今すぐにでも取り組んでいきましょう。

「早期発見が大切！」

完治させる治療方法がない、といわれる認知症ですが、初期段階で発見し原因を特定することで、症状が改善したり進行を遅らせたりすることが出来ます。重症化させないためには、なによりも早期発見が大切です。

しかし、認知症は自覚症状がないままに進行することが多いといわれます。

また、年を取ると誰でも、多かれ少なかれ物忘れなどが出てきたりしますので、それが年のせいなのか、認知症の症状なのかを判断することは、自分ではとても難しいものです。

そんなとき、家族や友人、そして地域の人たちが認知症のサインを知っていれば、日常の暮らしの中で「あれ？なんか様子がおかしいな」と異変に気付いてあげることが出来ます。こうして、周囲の気付きが早期発見・早期受診につながり、重症化を防ぐことで、本人にとっても



家族や地域の人にとっても、一番負担が少なくなる結果につながっていきます。

「人とたくさんのかんわりを持つこと」は、自分を見守ってくれる人を増やしておくことにもなりますので、予防と早期発見のためにも、家族や友人、そして地域の人との関わりを積極的に持つようにしていきましょう。

また、最近は「軽度認知障害」といわれる、認知症になる前の段階を把握することに、注目が集まっています。これは、軽度認知障害の段階で適切な対応をすることにより、認知症への移行を食い止めることができるといわれているからです。

市では、この軽度認知障害を判定するためのテストを岐阜県で初めて実施します。詳しくは、今号16ページのいきいき長寿通信をご覧ください。

◎寄り添い、支える

「認知症の人への接し方

認知症になってしまったとき、その本人はどんな気持ちなのでしょう。

できていたことができなくなってしまう自分自身へのいら立ちや焦り。自分が自分でなくなっていくような恐怖感。知らず知らずのうちに失敗を繰り返し、それらに注意されることで、プライドがひどく傷ついているかもしれない。

しかし、そんなときでも、周りの受け止め方や声の掛け方一つで、本人の気持ちを穏やかにしてあげることができます。そして、本人が落ち着くことで、それを支える人たちもまた救われるという、好循環が生まれます。

では、どんなことに気を付けて接したら良いのでしょうか。

認知症の人は、脳の機能が低下していても、感受性は逆に豊かになっているといえます。そのため、否定的な態度や強い言い方は、本人を傷つけるばかりではなく、さらに混乱させてしまうなど、支える側にとっても逆効果になってしまうことがあります。

認知症の人が抱えている不安を和らげることができるよう、落ち着いた雰囲気やゆっくりした口調を心掛け、本人のペースに合わせながら、できるだけ言動などを肯定してあげるようにしましょう。

このようにして安心感を与え、強い信頼関係を築くことが、認知症の人を支える上で非常に

例えば、日常的に徘徊をしてしまう認知症の人がいることをその地域の人知っていて、見かけたときに上手に声掛けをしたり、家族に連絡をしてあげたりすることができれば、本人もその家族もいぶん負担が軽くなります。

このような地域づくりをして、認知症の人もその家族も、地域の一員として慣れ親しんだ場所安心して生活していけるようにすることは、今認知症で困っている人のためだけではなく、

厚生労働省の調査では、65歳以上の4人に1人が認知症または認知症予備軍とされていて、認知症はもはや人ごとではないのが現状です。認知症の人とその家族を支え合う地域づくりは、将来の自分やその家族のためでもあるのです。

一人一人が大きな負担をすることは難しいですが、大勢の人が少しずつでも理解を深め、助け合い支え合う意識を持つことで、これからの超高齢社会において、誰もが安心して暮らせる地域をつくることができます。

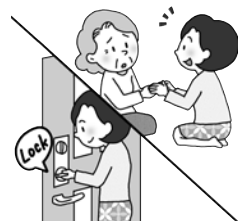
市では、認知症の家族を支える事業「介護者のつどい」を開催したり、市内で活動する事業所の力を借りて、高齢者を多角的な視点から見る「高齢者見守りネットワーク事業」を展開しています。

また、認知症に対する意識啓発などを目的として、認知症啓発シンポジウムや、県との共催による認知症予防講演会などを積極的に開催し、認知症と向き合いながらしっかり支えていける地域づくりを、これからも進めていきます。

▶ こんなとき、どう対応しますか？

【想定される状況】

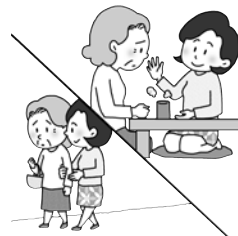
自宅の中にいるおばあちゃんが、夕方に「家に帰って晩ご飯の支度をしなきゃ」と言い出して、外に出ているようにしています。



①「ここはお家だよ。晩ご飯の支度もしなくても大丈夫だからね」とゆっくり言い聞かせ、自分が自宅にいることを認識させながら、出ていかにように玄関にカギをかけておく



②「ここがおばあちゃんのお家だから、ご飯ができるまでここで座って待っていてください！」と少し強い口調でたしなめる



③「じゃあ、ちょっとお茶を飲んでから帰りましょう」と言って、いったん部屋で落ち着かせ、どうしても出ていこうとする場合は、一緒に家の周りを少し散歩してから家に戻る

対応のポイントは「本人の主張をできるだけ尊重してあげる」ことです。「家にいるのに帰ろうとする」行為は違和感がありますが、認知症の人が間違っていることを理解するのはとても困難です。一度肯定することで、本人が納得することもあります。というわけで、正解の対応は③になります。本人の言動を受け入れてあげる寛容さが、家族や周りの人にとって大切なことになります。

「支え合う地域づくり

認知症の症状は、本人を支える家族などにさまざまな負担を強いることになります。

例えば、徘徊が始まってしまうと、周囲は「目が離せない」状況となり、徘徊をしている状況

への対応はもちろん、常に行動を把握していなければならぬ、という時間的・心理的な拘束も生じます。

こうしたことが続くと、支える側も疲れてしまい介護者として機能しなくなってしまうことがあります。

さらに、認知症の人やその家族が抱えている問題を、地域の人たちが理解できていないと、その家族が地域の中で孤立してしまう恐れもあります。

こうしたことが起きないように、超高齢社会を迎えた今、地域そのものが認知症への理解を深め、認知症の人を抱える家族をサポートしていく体制づくりが求められています。

認知症啓発シンポジウム **みのかもで生き、みのかもで老いる**

「もし認知症になったらどうしよう？」そんな不安を持つ人も少なくありません。

認知症に早く気付くことの重要性を理解し、もし私が介護を受けるとしたら、どんな介護を受けたいか、美濃加茂で安心して暮らしていくためには何が必要かを、一緒に考えてみませんか。

●とき 11月5日(木) 午後1時20分～3時30分 ●ところ 総合福祉会館

●内容 基調講演会「精神科医からのメッセージ」

講師：児玉 佳也さん（のぞみの丘ホスピタル院長）

シンポジウム「今私たちが地域でできること」

シンポジスト：医療・介護・福祉・住民の代表者

●対象 どなたでも ●入場料 無 料 ●申込み 不 要

●問い合わせ 長寿支援センター包括支援係 ☎内線 504

認知症予防講演会 **賢い脳を作るには**

毎年、県と自治体との共催で著名な先生を招いて行われる認知症予防講演会が、今年は美濃加茂市で開催されます。認知症とその予防について知るまたとない機会です。先着順となっていますので、参加を希望する人は下記のように申し込みをお願いします。

●とき 11月22日(土) 午後1時30分開演（午後1時開場）

●ところ 文化会館 ●講師 中村 克樹さん（京都大学霊長類研究所教授）

●定員 500人（先着順） ●入場料 無 料

●申込み 10月14日(木)から11月10日(土)までに、申込書に必要事項を記入しFAX(24-7447)、または電話で長寿支援センターへ（申込書は長寿支援センター、保険課、各連絡所（太田連絡所を除く）、で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます）

●問い合わせ 長寿支援センター長寿福祉係 ☎内線 501



西中学校 3 年
渡辺百香さん
Watanabe Momoka

平和の思いを引き継いで

太陽と同じくらい熱い熱線、大量の放射線、そして、丈夫な建物までも崩壊してしまう爆風。1945年の8月9日、午前11時2分、一発の原子爆弾で尊い多くの命が奪われました。これが、原子爆弾の恐ろしさです。

私が一番印象に残っているのは浦上天主堂遺壁です。この遺壁には爆風によって元あった場所からずれたり、熱線によって黒くなっていたり、像の鼻などがかけていたりした像があります。まさに、この遺壁は、私たちに原爆の恐さを語っているかのようでした。

平和祈念式典では被爆者の人の話



被爆者が熱傷によるのどの渇きや暑さから、水を求めて集まってきた下の川を見学する様子。

を聞きました。その話は、平和について考える私たちの心に響き、戦争に対しての思いが強くなり、戦争に深い傷を負い戦い続けている人がたくさんいます。

今、世界に平和があるのは、戦争の恐ろしさと平和を世界に訴え続ける多くの人がいるからです。これからも平和を守り続けていくため、世界で唯一の被爆国として次世代へ平和を受け継ぎ、世界が平和になることを心から祈っています。



西中学校 3 年
天野裕基さん
Amano Yuki

長崎で学んだこと

長崎での2日間は原爆資料館の人や高校生ボランティアの人、さらに路上で活動されている人など、本当にたくさんの人から、戦争の事実や反戦の思いが込められた話を聞き、戦争について考えを深めました。

中でも資料館を案内してくれた人が、最後にこれだけは私の考えですと、前置きをして話して下さった話の中に「将来のために歴史を学ぶのです」という言葉がありました。今までに学んだこと、今回学んだこと、これから学ぶこと、それらが将来の平和な日本を考える基になるということです。

今回、戦争を再び起こさないため



長崎原爆資料館で平和案内人（ボランティアガイド）から展示や、原爆投下時の様子について説明を受けました。

に活動するたくさんの人の存在を知りました。戦争をしないために自分にもできることがあるということが分かりました。事実を学んだ上で、問題に興味を持ち、同じ考えの人と力を合わせて自分の意見を主張していくことが大切だと学びました。今回の経験をこれから生かしていきたいと思えます。

特集2 次世代へつなぐ平和への思い

美濃加茂市は平成元年に平和都市宣言を行いました。美濃加茂市では平和事業の一環として、平成16年から長崎市で開催される青少年ピースフォーラムに中学生を派遣する事業を行っており、今年度も中学生を長崎へ派遣しました。彼らが長崎市で感じた戦争、原爆、そして平和への思いを伝えます。

「69年経った今なお、身体や心に深い傷を負い戦い続けている人がたくさんいます」

渡辺百香

「過去の真実を知らぬまま平和を築いていくことは、果たして真の平和といえるのか」

佐合眸

「平和な世界をつくっていくのは僕たちなのだ」と強く感じました」

天池駿介

「今までに学んだこと、今回学んだこと、これから学ぶこと、それらが将来の平和な日本を考える基になる」

天野裕基

「私たちは、平和な中で生活しているんだと改めて感じました」

三宅杏歩

青少年たちが 長崎へ

原子爆弾によって大きな被害を受けた長崎市が、戦争の悲惨さと原爆の恐ろしさ、平和の尊さについて、次世代を担う青少年に伝えるために平成5年から毎年開催され今年で22回を迎えるピースフォーラム。

今年度も西中学校・東中学校・双葉中学校から参加者を募集した結果、青少年ピースフォーラムへ、市内では5人の派遣が決定。

8月8日、9日の2日間、全国から集まった約350人の青少年と交流を深めるとともに、被爆体験者の講演や爆心地付近の被爆建造物見学、9日の平和祈念式典に参列しました。原爆による被害の実態を自分たちの目で見て肌で感じ、原爆の恐ろしさや平和の尊さについて学びました。



双葉中学校 3 年
天池駿介さん
Amai Ke Syunsuke

69 年前、長崎は一発の原子爆弾により一瞬のうちに多くの命を亡くし負傷者を出し、いまだに多くの人たちが被爆で苦しんでいます。

僕は今回、フィールドワークや長崎原爆資料館でガイドさんから被爆当時の話を聞いたり、写真や町を見て歩くことで当時の想像を絶する世界を感じ、胸が苦しくなりました。

被爆者の平均年齢が 80 歳を超え、これから語り継ぐ人がなくなくなり、体験が聞けなくなってしまうたら、原爆の恐ろしさや平和への意識が低くなってしまわないでしょうか。

今、世界では原爆の数百倍の威力

僕たちの手で平和な世界を



旧浦上天主堂にあった鐘楼の一つで、原爆の爆風によって崩れ落ち、付近の川に落ちました。今なお、原爆の凄まじさを物語っています。

未来に真の平和を



東中学校 3 年
佐合 眸さん
Sago Hitomi

に聞けない貴重な話を耳で聞くことにより、戦争に対する思いが、より感情を強くさせました。

私が原爆資料館を訪れた時、語り部の人がある言葉を訴えました。「過去を学ぶことは将来につながるんだ」と。

この言葉を聞き、日本の未来を担う私たちが、過去の真実を知らぬまま平和を築いていくことは、果たして真の平和といえるのかと、改めて感じる事ができました。

今も世界には、16,000 発以上の核弾頭があるという恐ろしい環境に私たちは脅かされているのです。

必死に語り継がれてきた戦争や原爆の恐ろしさを、私たちの代で途絶えさせるわけにはいきません。

多くの人たちが過去の悲劇に対して耳を傾け、平和な時代が来ると信じます。



青少年ピースフォーラム開会式の様子。この後、被爆者による講話が行われ、当時の様子が語られました。

の爆弾があるということを聞きました。日本は唯一の被爆国として、原爆、戦争に絶対に「No」と強く発信していかなければと思います。そして、平和な世界をつくっていくのは僕たちなのだと強く感じました。そのために、もっと学びを深め、将来平和のために行動できる人になろうと思います。



浦上天主堂

33 年の年月をかけて築かれた東洋一のロマネスク様式（中世ヨーロッパの建築様式）の大聖堂。昭和 20 年 8 月 9 日午前 11 時 2 分、長崎に投下された原爆により一瞬にして崩壊。再建された天主堂からは、原爆の爆風に耐えたアンジェラスの鐘が 1 日 3 回響き渡ります。



長崎の鐘

原爆殉難者の冥福を祈ろうと、昭和 52 年に設置されました。広島・長崎への原爆投下の日や、終戦記念日に市の同報無線で流している鐘の音は、この「長崎の鐘」の音です。

語り継ぐことの大切さ

私は、今回、ピースフォーラムに参加してさまざまな事を学びました。中でも、一番心に残ったのは、やはり語り部の人の体験談や、原爆資料館にいた人から聞いた話でした。

語り部の人の高齢化が進む中、実際に体験した人から直接お話を聞くことができたのは、私にとって、とても貴重な経験になりました。

そして、多くの人に語り部の人の話を聞いて欲しいし、これからも後の世代に語り継いでいってほしいと思いました。

しかし、普段の生活の中で、平和について考えることはほとんどな



東中学校 3 年
三宅杏歩さん
Miyake Ayumi

く、私たちは、平和な中で生活しているんだと改めて感じました。

そして、二度と戦争を起こしてはいけないと思いました。だから、私は、そのお話を後の世代の多くの人に伝えたいです。



副市長と教育長にピースフォーラム参加を報告。長崎市での実際の活動や見学の様子を写真を交えながら説明しました。

平和祈念像

上空を指す右手は原爆の脅威、水平に伸びた左手は世界の平和、軽く閉じられたまぶたは原爆犠牲者の冥福を祈っているといわれています。



美濃加茂市平和都市宣言

私たちすべての市民は、全人類共通の願いである核兵器廃絶が一日も早く実現され、戦争のない恒久平和が達成されることを心から希求する。

この願いを込めて、世界のすべての人々との交流をすすめ、相互理解を深め、世界の平和を訴えるものである。

(平成元年 3 月 25 日制定)

minokamo

NEWS & TOPICS

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。
広報係が取材した行事は、ブログ「みのかも取材日記」(<http://plaza.rakuten.co.jp/machi21minokamo/>)でも紹介しています。



秋の陣を彩る6人が決定

8月31日(日) 旧太田脇本陣林家住宅前(太田本町)

10月19日(日)に開催するおん祭MINOKAMO秋の陣のメイン行事「姫道中(時代行列)」のお姫様役に加藤絢乃さん(和宮)、佐口真由さん(真ノ宮)、臼田早織さん(比ノ宮)、岩田明菜さん(五十姫)、佐々木美江さん(楽宮)、松葉加奈さん(寿明姫)がそれぞれ選ばれました。



逍遙がつないだ縁を大切に

9月3日(日) 岐阜県立加茂高等学校(本郷町)

早稲田大学の学生劇団「演劇倶楽部」のメンバー4人が加茂高等学校の演劇部員17人を対象に演劇ワークショップを開催しました。ワークショップでは、自分の足や手、肩など体の部位を動かして、自分の名前を相手に伝える動作などを学びながら交流を深めました。



杉の木を使った60周年モニュメント

9月5日(日) 市役所玄関ロビー(太田町)

郡上市の平野守さんがチェーンソーアートで制作した「市制60周年記念モニュメント」の贈呈式が行われ、可茂森林組合の鈴木圓次組合長から藤井浩人市長に目録が手渡されました。モニュメントには市制60周年のロゴマークが彫られ、玄関ロビーで展示されています。



皮がちぎれないように気をつけて

9月6日(日) みのかも健康の森(山之上町)

美濃加茂の特産物でもある梨を使って、むいた皮の長さを競う「チャレランみのかも・梨の皮むき競争」が行われ、約60人が参加しました。子どもたちは慣れない果物ナイフを使い、はやる気持ちを抑えながら、一生懸命に皮をむいていました。



自分たちの住むまちは自分たちでキレイに

9月7日(日) 市内各所

美濃加茂市まちを美しくする運動推進会議が主催する「みのかもクリーン作戦」が行われ、12,000人を超える市民が清掃活動に参加しました。活動は主に自治会単位で活動し、道路上のポイ捨てごみなどの回収や歩道の草刈りを各地域で行いました。



他校にも友達がたくさんできました

8月20日(日) 三和交流センター(三和町)ほか

市内の児童にお互いの地域を知ってもらおうと交流会が行われ小学生77人が参加しました。三和小学校の児童から地域の自然やホテルについての説明を受けたり、川浦川で生き物観察をしたりと、夏休みの1日を満喫していました。



みのかもの元気がフェスに集結

8月24日(日) 中之島公園(御門町)

市民のつながりをテーマに「GO GO MINOKAMO フェス」が開催されました。これは、母親らで作る市民団体「happy net みのかも」が中心となり企画したもので、来場者は音楽グループによるライブや約40店舗が出店したクラフトマーケットなどを楽しみました。



美しい歌声で観客を魅了しました

8月24日(日) 文化会館(島町)

美濃加茂少年少女合唱団のサマーコンサートが開催され、約400人の来場者が美しい合唱を楽しみました。また、コンサート終了後には、団員が出口で「故郷」を歌いながら観客を送り、会場は終始暖かな雰囲気になっていました。



宙を舞うお手玉に一点集中

8月30日(日) 総合福祉会館(新池町)

日本の古き良き「お手玉遊び」を通じて幅広く世代間交流を深めようと、「市民お手玉遊び美濃加茂大会」が開催されました。競技種目は、個人戦、団体戦が行われ、約250人の参加者は、投げるフォームやリズムに気をつけながら器用にお手玉をゆっていました。

保健行事カレンダー 10/10 - 11/9

10月 October

19日 献血

時間：午前10時～正午
午後1時～3時30分
場所：太田宿中山道会館
(中山道まつり会場)

27日 健診事後相談(要申込み)

時間：午前9時30分～11時
対象：メタボリック・シルバー・
おたっしや健診受診者

こころの相談室(要申込み)

時間：午後1時30分～4時30分
場所：生涯学習センター

献血

時間：午前9時30分～正午
場所：パロー美濃加茂店

29日 6カ月児育児相談

受付：午前9時20分～9時40分
対象：H26.3月生まれの子

30日 2歳児歯みがき教室

受付：午前9時20分～9時35分
対象：H24.9月生まれの子

予防接種すっきりスタート勉強会

受付：午後1時30分～1時40分
対象：妊娠16週以降の妊婦もしくは
生後2カ月までの子の保護者

31日 乳幼児相談(要申込み)

時間：午前9時～10時45分
対象：0歳～就学前

献血

時間：午前10時～正午、
午後1時30分～3時30分
場所：美濃加茂市役所

11月 November

4日 献血

時間：午前9時30分～11時30分
場所：可茂消防事務組合中消防署
時間：午後1時～4時
場所：木沢記念病院

7日 9カ月児あそびの広場

受付：午前9時20分～9時40分
対象：H26.1月生まれの子

8日 献血

時間：午前9時30分～正午
午後1時30分～4時
場所：日本昭和村駐車場
(みのかも市民まつり会場)

10日 健診事後相談(要申込み)

時間：午前9時30分～11時
対象：メタボリック・シルバー・
おたっしや健診受診者

※会場は、すべて保健センターです(こころの相談室、献血は除く)
※未掲載の健診については、個人に通知します
※すべて市内在住の人が対象です(献血は除く)



10月は母子保健強化月間です

Health Center Message

秋は、運動や読書には最適な季節です。最近は、スマートフォンやタブレット端末などの電子書籍を使用している人が増えています。いわゆるソーシャルメディアは、いつでも、どこでも情報が得られる便利なもので、使い方によっては生活を豊かにしてくれるものです。

しかし、長い時間使用していると、人との会話や触れ合いが減ったり、幼い子どもにとっては映像を介した疑似体験になるため豊かな心の発達への影響が考えられます。ぐずる子どもにスマートフォンを持たせて、子守の代わりをさせている親の姿を見ることがあります。親は、なぜぐずっているか、という子どもの訴えを十分受け止めることはできるのでしょうか。

子どもは、親に自分の気持ちをくんでもらい、しっかり向き合ってもらえることで、安心して過ごすことができます。

子どもが元気のない時やイライラしている時こそ、目と目を合わせて子どもとしっかり向き合い、話を聞く時間を作ってあげましょう。自分を受け入れてもらえることは、大きな心のエネルギーになります。

スマートフォンやタブレット端末に子守をさせず、心と体が触れ合う毎日を過ごしてほしいと思います。



健康課からのお知らせ

もうすぐパパ・ママ教室

はじめてパパ・ママになる人を対象に、実習・体験を主とした教室を開催します。

- とき 11月9日 午前9時～正午
- ところ 保健センター
- 内容 妊娠・出産について、父親の役割について、夫婦で行う妊婦体操とリラクゼーション法、沐浴実習など
- 対象 初めて親になる市内在住の夫婦
- 定員 12組(先着順)
- 参加料 無料
- 申込み 10月27日 直接または電話で健康課へ
- 問い合わせ 健康課母子保健係 ☎内線389

健康相談を実施しています

- とき 毎週 午前9時30分～11時
- ※13日、11月3日はお休みします
- ところ 保健センター
- 対象 市内在住の人
- 申込み 直接または電話で健康課へ
- 問い合わせ 健康課成人保健係 ☎内線387

母子健康手帳の交付

- とき 毎週 午前10時～10時15分
- ※13日、11月3日はお休みします
- ところ 保健センター
- 対象 市内在住の人
- 問い合わせ 健康課母子保健係 ☎内線389



感謝とおもてなし

株式会社シティホテル美濃加茂

●事業内容

宿泊、婚礼、各種宴会、各種会議、出張パーティー、仕出し、レストランなど

●歴史・沿革

平成10年12月1日
加茂地区のシンボルとして地域の人たちの憩いの場となることを目的に、市民株主を中心とした運営会社として設立しました。

平成18年に可児市文化創造センターへ、平成19年に犬山国際観光センターへ、平成24年に博物館明治村へ進出し3カ所でレストランを運営しております。

●こだわっていること

お客様のニーズにあった商品提案をし、結婚式をはじめ、お食い初め・お宮参り・七五三・喜寿・傘



寿、そして法要など人生の節目でサポートができる感謝とおもてなしの心を大切にしております。

旬の食材や地元食材を中心に料理を提供し、食文化の提案と情報発信をしています。

●特徴ある取り組み

日本昭和村をはじめ可児市の花フェスタ記念公園や犬山市の博物館明治村などのテーマパークでのロケーションを生かした結婚式を実施しています。

また、四季折々のイベントの開催、新春のおせち料理の配達や夏のビアガーデンなどホテルスタッフ一丸となって取り組んでおります。



所在地：太田町2565-1
URL：http://www.minokamo.com/

心を繋ぐ贈り物

有限会社富貴園

●事業内容

贈答品卸、販売など

●歴史・沿革



昭和50年頃、お茶の訪問販売を始め、昭和53年に贈答品販売業として、有限会社富貴園を設立しました。

日本の習わしや地域の風習をお伝えしながら心をつなぐご提案をしています。
また、年内には店舗のリニューアルを計画しており、それとともに今までにないギフトのスタイルをお伝えしたいと考えています。

●こだわっていること

贈り物とは、人と人との心をつなぐ大切な品物です。喜び事や悲しみ事に際しては、たくさんの人に

お世話になります。

ありがとうの心を形で表す大切な贈り物をお選びいただくために、お客様と同じ目線でアドバイスをさせていただきます。

冠婚葬祭についてのしきたりや、考え方についての疑問や質問にお答えする冠婚葬祭無料相談を行っていますので、店頭でもお電話でもお気軽にご相談ください。

●特徴ある取り組み

ただ単にお買い物をしていただくだけでなく、行事や催し事の内容に合わせて色々なご提案をさせていただき、自社の商品がそれらに彩りを添えるものとなる取り組みをしています。



所在地：加茂川町1丁目5-16



外来種の繁殖を広げない

先月に引き続き外来種のお話です。外来種は、人により他の地域から持ち込まれた生物を指します。例として挙げられる「オオキンケイギク」や「アメリカザリガニ」は海外から日本に持ち込まれた生物ですが、近年、日本国内の他の地域から持ち込まれた生物が「国内外来種」として問題になっています。

本来京都府より西の地域に生息するオヤニラミという魚が市内の川でも発見されましたが、これは人の活動により持ち込まれたと考えられています。オヤニラミは小さな魚や水生昆虫を餌とします。オヤニラミが見つかった付近には、市の天然記念物になっているホタルや国の天然記念物でナマズの仲間のネコギギなどが生息しています。このままではオヤニラミが地域の生態系を脅かす恐れがあるとして、テレビや新聞でも大きく報道されました。そこで、市では岐阜大学や地域の皆さんと連携してオヤニラミの生態調査や駆除を行い、地域の自然を守る活動を行っています。



▲オヤニラミ

現在、国が「特定外来生物」として指定し、その飼育や栽培などを規制しているものは海外からの外来種に限られています。オヤニラミなどの国内外来種は対象外で、自由に飼うことはできますが、逃がさないで最後まで責任を持って飼うことをお願いします。

※外来種についての詳細な情報は環境省のホームページに掲載されています



▲オヤニラミの捕獲作業の様子

厚生労働省から発表されたデータによると全国に約400万人、つまり65歳以上の約13%がこの状態であるといわれています。しかしながら、日常生活や社会活動に影響がない

認知症の前兆を見逃さないで！

軽度認知障害という言葉を聞いたことがあるでしょうか。

軽度認知障害は、認知症ではないけれど、物忘れが目立つなど認知症と似た症状が見られる状態で、認知症の前段階のことをいいます。

日常生活には大きな支障はありませんが、同じ事を何度も繰り返して言ったり、同じものをたくさん買い込んでしまうなど、加齢に伴う物忘れとは症状が異なります。軽度認知障害の特徴は次のとおりです。

- 本人や家族から物忘れの訴えがある
- 同じ年齢や教育レベルの人と比べて物忘れが多い
- 目立つような日常生活上の問題がない

響しないため多くの人は気付かず過ごしています。軽度認知障害の人は認知症予備軍といわれ、適切な予防なしに放置された場合、5年間で約半数が認知症に移行するとの研究報告もあります。逆にいうと、軽度認知障害と判定されても、必ず認知症に進行するとは限りません。認知機能を維持するには「頭を使う活動をする」「運動を行う」「生活習慣病などを適切に管理すること」などが大切です。こうすることで、認知機能の低下に一定の歯止めをかける効果もあるといわれています。

そのためには、認知症になっってしまう前に、まず軽度認知障害の段階を早期に発見することが大切です。長寿支援センターでは、軽度認知障害を発見するためのテスト「あたまの健康チェック」を実施します。今、大変注目されているテストで、岐阜県では初の試みです。まずは皆さんの脳が元気かどうか調べてみませんか。

「あたまの健康チェック」参加者募集

認知症の前段階である軽度認知障害を発見するための『あたまの健康チェック』を実施します。

時間は10分程度で、いくつかの質問に答えるだけの簡単なテストです。

結果は、郵送または訪問により返却し、必要な人には保健師が脳を元気にするためのアドバイスをします。

●とき・ところ

	と き	と ころ
10月25日(土)	午前9時30分～午後3時	総合福祉会館
10月29日(水)	午前9時～正午	生涯学習センター
11月6日(木)	午前9時～正午	総合福祉会館

※正式な時間は申し込み時にお伝えします

※11月10日(月)以降は、各連絡所で実施します。詳しい日程については広報みのかも11月1日号をご覧ください

- 対 象 市内在住で65歳以上の人
- 参加料 無 料
- 定 員 各25人 ※25日は40人
- 申込み 実施日の1週間前までに、直接または電話で長寿支援センターへ

● 問い合わせ 長寿支援センター長寿福祉係 ☎内線502



リサイクルで資源の活用を

ごみの減量に皆さんのさらなるご協力をお願いします

■ 市民団体による資源回収



リサイクルステーション 美濃加茂市生活学校

- と き 毎月第1回 午前9時～11時
- と ころ 中之島公園(御門町)



みのかもきらきらエコハウス NPO法人みのかもグリーンネット

- と き 毎週(木) 午前9時30分～正午
- と ころ 中之島公園(御門町)



牧野エコひろば 牧野エコひろば

- と き 毎月第2、第4回 午前9時～11時
- と ころ 牧野西会館駐車場(牧野)

各施設のリサイクル共通回収品目

新聞、チラシ、雑誌・雑紙、段ボール、紙容器、牛乳パック、使用済み食用油、アルミ缶、ペットボトル、発泡スチロール・食品トレイ、蛍光灯、使用済み乾電池、ペットボトルキャップ

※天候などにより資源回収を中止する場合は「すぐメールみのかも」でお知らせします



interview

エコなひと

— Vol.42 —

みのかも市民活動サポートセンター

うら た しん し
浦田 伸司さん

使用済みの切手やテレフォンカード、ディズニーランドの入場券などを回収して(財)緑の地球防衛基金に送り、地球の砂漠化を防ぐための植林活動に役立てています。家庭で使用済みになりましたらぜひ市民活動サポートセンターへお持ちください。

自然豊かな緑の大地を取り戻すため、皆さんのご協力をお願いします。

※環境課では、あなたの周りのエコな人(企業や団体含む)を募集しています



美濃加茂市のごみ

下記比較 12.3トンの減

年 ・ 月	排出量
平成25年 7月	827.0 トン
平成26年 7月	814.7 トン

生活系可燃ごみ排出量の前年同月比較

平成26年7月の生活系可燃ごみの排出量は、814.7トンでした。これは前年同月と比べると12.3トンもの減量となりました。

ご家庭で使った食用油は、どのように処分していますか。毎月定期的に実施している市民団体による資源回収で廃食油の回収も行っています。廃食油は、BDF(バイオ・ディーゼル燃料)として生まれ変わりますので回収にご協力ください。

市の高齢者統計

	人 口	高齢化率
65歳以上	11,778人	21.28%
75歳以上	5,678人	10.26%
100歳以上	22人	0.04%

9月1日現在



文化の森の講座・イベント

■まゆの家まつり

ボランティアの皆さんと、ちょっと昔の暮らしをみて、遊んで、食べてみませんか。

●と き 10月18日(土)

午前10時～午後3時

●ところ 文化の森生活体験館

■フリーマーケット

サークルやボランティアの人たちが自分たちで制作した作品を販売します。

●と き 10月18日(土)

午前10時～午後3時

●ところ 文化の森工芸室、実習棟テラス

■森の朗読会

みのかも「声のドラマ」の会の皆さんによる朗読です。

●と き 10月18日(土) 午後2時～3時

●ところ 文化の森緑のホール

●定員 120人 ●入場料 無 料

■四季を食べる講座

■手作りこんにやく

●と き 11月5日(日)

午前10時～午後1時

※午前9時30分から受け付け

●定員 20人 ●参加料 300円

■おせち料理 事前申込み

●と き 12月2日(日)

午前10時～午後1時30分

●対象 6カ月以上の未就園児の親

●定員 20人

●参加料 500円 ※別途託児料500円

●申込み 10月28日(日)～11月11日(日)必着

どちらの講座も

●ところ 文化の森生活体験館

●持ち物 エプロン、三角巾

《事前申込みの行事》

直接またはメール(文化の森ホームページ講座申込専用フォーム)、はがき(必着)に、住所・氏名・電話番号・講座名を記入し、文化の森へ

※申込み多数の場合は抽選となります

※定員に余裕のある場合に限り、講座当日先着順に受け付けしますので事前にお問い合わせください



上の絵に書かれた文章

耕地整理
明治四十二年十二月から
四十三年五月にかけて
進められた大工事
何しろもっぱら人力により
百丁歩近くの
耕地の八〇%を整理する
仕事は大したものだ

人夫賃
普通三十五銭
上人夫四十二銭

うちのおやぢが
最下級のかんとくで
ボロかんのあだ名あり
中子供達も出たものだ



高橋余一の「生活絵巻」

30 耕地整理

明治の末、古井村で大規模な耕地整理が行われました。耕地整理とは、不規則に区画された田や畑のあぜや用水路を真っ直ぐにし、農作業や収穫時の運搬の効率を図ることを目的に行われました。この工事に当たったのは、そこに住む地域の人たちでした。県や組合からの補助で日当があり、現金収入を得ることができました。

工事のほとんどが人力でした。生活絵巻には、わらでできたモッコで土運びをする様子が描かれています。股引にふんごみという足袋を裏返して縫い目が外側になるようなものを履き、さらにわらじを履きました。股引とふんごみはもとの部分がわからなくなるほど、何度も継ぎ当てをしました。また山から採ってきた落ち葉や刈った芝草を土に混ぜ込み土づくりも行いました。累計でおよそ一万人が働き、四十三町歩ほど(約42ヘクタール)を半年余りで完成させました。

※生活絵巻では百町歩となっていますが、美濃加茂市史では、約四十三町歩と記述されています

「相手」を想うこと

蜂屋小学校

「だれもが笑顔で学校生活を送れる蜂屋小学校」を目指し、26年度がスタートしてはや半年が過ぎました。教室のあちらこちらから、子どもたちのほじけるような元気な声が聞こえてきます。

時にはけんかをして、涙がポロリとこぼれることもあり。でも、子どもたちは穏やかで優しい子たちばかりです。学校を訪れる皆さんから、「蜂屋の子どもたちは、落ち着いて穏やかでいいなあ。どうしてなんですか」と尋ねられることがよくあります。それは、温かな蜂屋という地域の中で育ち、全校が目指しているものが、一人も欠けない「笑顔」であること、そのため大切なことは「相手を想うこと」であることを、1年生は1年生なりに、6年生は6年生なりに知っているからだと思っています。

今年度の児童会スローガンは「笑顔あふれるあったか蜂屋っ子」です。8つの児童委員会が、下の写真のような「ハッチー8レンジャー」となり、あつ

たか蜂屋っ子を目指して、児童主体の活動に取り組み始めました。あったか行動・あったか言葉を目指す「ハッチーレッド」の本部委員会を始め、使う人が喜ぶ、もくもく掃除を推進する「ハッチーブルー」の美化委員会など、常に「相手」を意識した活動が現在も繰り返り広げられています。



▲ハッチー8レンジャー

また、蜂屋小から図書カードを贈ったことで、今年度は福島県飯舘村の小学校と本でつながり、福島からの読書郵便が届きました。福島の子どものたのしみのお勧めの本を蜂屋小の子どもたちが読み、感想を交流する予定です。図書委員会の心と心をつなぐあったか図書館活動もとても楽しみです。



教育委員会からのお知らせ

■第2回生徒会サミット

8月25日、市内と富加町にある4中学校の生徒会のリーダー33人と各小学校の児童会代表が文化の森に集まり、第2回生徒会サミットが開催されました。

学校関係者のほか、市議会議員やPTA役員、社会教育に携わる人たちが見守る中、いじめ撲滅のための取り組みやスマートフォンなどによるインターネット利用に関する各学校の実情を発表し、意見交流を行いました。プレゼンテーションや寸劇を取り入れるなどの工夫があり、大変分かりやすい発表でした。

衆目の中で、大きな声で自分たちの実践を語る姿や、他校の実践発表に対して意見や感想を発表しようと積極的に挙手する姿に、美濃加茂市の学校をより良くしたいという強い願いと、リーダーとしての優れた資質が感じられました。

話し合いの結果、「一言を加えた挨拶をする」、「仲間の思いやりの心に学ぶ」、「ネット利用のルールを作る」の3点をいじめ撲滅宣言の内容に加えるとともに、「相手の気持ちや立場を大切にし、互いの思いを素直に伝え合える仲間になることをめざす」ことを決定しました。

ネットによるいじめやスマートフォンの使い方などの問題については、今回のサミットで話し合ったことを学校に持ち帰ってさらに検討し、11月22日に生涯学習センターで開催される「子どもをたくましく育てるつどい」において、美濃加茂市の小中学校共通のルールを策定することになりました。

ズームイン
ミノカモっこ

06

松崎 江里子 さん

まつざき えりこ 蜂屋小学校4年



今年3月、水泳でジュニアオリンピックへの出場権を獲得し、東京で行われた全国大会に出場しました。

また、6月に行われた可茂地区小学生陸上競技大会では、1,000mに出場し、見事、大会新記録を樹立しました。

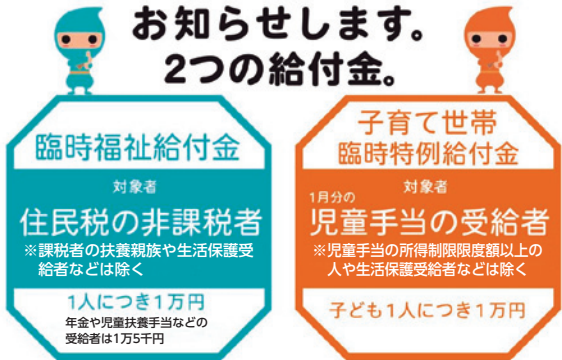
勉強やスポーツなど何事にも全力で取り組み、東京オリンピック目指して頑張ります。

Information Wide

2つの臨時給付金、申請はお済みですか

4月からの消費税率引き上げによる負担を緩和するため、右の絵に当てはまる人には給付金が支給されます。
※この給付金を受け取るためには申請が必要です。美濃加茂市の申請受付は11月4日㈫までです
※受付期間は自治体によって異なります。対象となる人は、平成26年1月1日時点で住民登録のある自治体で申請手続きをしてください

●問い合わせ 福祉課福祉政策係 ☎内線341
こども課児童福祉係 ☎内線327



Information Wide

水痘(水ぼうそう)、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌の予防接種を受けましょう

水痘、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌の予防接種が、10月から始まります。予防接種を希望される人は、下表を確認いただき、市内および加茂郡内の指定医療機関で接種してください。

種 類	接種期間	対象者	接種回数	1回当たりの料金
水痘 (水ぼうそう)	10月以降	1～2歳	2回(6カ月以上の間隔を空けて接種)	無 料
		3～4歳(期間は平成27年3月31日まで)	1回	
高齢者 インフルエンザ	10月14日㈫～ 12月19日㈬	接種日時時点で65歳以上の人 接種日時時点で60歳から64歳までの人で、心臓・腎臓・呼吸機能、またはHIV(ヒト免疫不全ウイルス)による免疫機能の障がいにより、身体障害者手帳1級程度に該当する人(要事前申請)	1回	1,500円
高齢者 肺炎球菌	10月14日㈫～ 平成27年 3月31日㈫	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上 ※H26年度末時点の年齢 接種日時時点で60歳から64歳までの人で、心臓・腎臓・呼吸機能、またはHIV(ヒト免疫不全ウイルス)による免疫機能の障がいにより、身体障害者手帳1級程度に該当する人(要事前申請)	1回	3,000円

※以前に上表の疾病にかかったり、上表の疾病の予防接種を規定回数受けたりしている人は対象外の可能性があります
※説明書と予診票については、高齢者インフルエンザは保健センター、総合福祉会館、各連絡所(太田連絡所を除く)、接種医療機関で配布します。水痘と高齢者肺炎球菌は、郵送で通知する予定です

●問い合わせ 健康課母子保健係 ☎内線389

Information Wide

市営住宅の入居者を募集します(入居決定後、即入居可)

- 募集戸数 三和住宅6戸 ●入居資格 総務課財産管理係にお問い合わせください
- 住宅の概要
所在地：三和町川浦1418番地1 構造：木造2階 間取：3LDK 建設年度：平成8、9年度
- 家 賃 世帯の収入に応じて決定します
- 申込み 10月14日㈫から10月31日㈬までに、総務課で事前に説明を受け、申込書および必要書類を添えて、本人または書類の内容を説明できる人が直接総務課へ
- 問い合わせ 総務課財産管理係 ☎内線356

Information Wide

平成27年度 保育園入園の受け付けを11月に行います

来年4月からの保育園入園の申し込みを受け付けます。ただし、保護者が次のいずれかの事由(予定含む)に該当することが必要です。

- 「保育の必要性」の事由
- ①就労 ②妊娠、出産 ③保護者の疾病、障がい
④障がいまたは長期入院など、常時の介護や看護が必要な親族がいること
⑤災害復旧 ⑥求職活動 ⑦就学 ⑧虐待やDVの恐れがあること
⑨育児休業取得時に、既に保育園に在園し、継続して保育が必要な児童がいること
⑩その他、上記に類する状態であると市が認める場合
- ※同居の親族やその他の人が当該児童を保育することができる場合は、優先順位に影響します
※申し込み時に必要書類として、就労証明書など「保育の必要性」の事由が分かる書類を提出してください

- 保育料 園児の属する世帯の市町村民税額の合計により算定します
- 申込み 認定申請書および申込書に必要事項を記入し、必要書類をそろえて、入園を希望する保育園の受付日時(下表参照)にお越しください

※受付日時に手続きができない場合は、11月中(㉮・㉯・㊀は不可)にこども課で手続きをしてください(郵送不可)

※申込書など、申し込み時に必要な書類は、各保育園またはこども課で配布しています
※現在入園している保育園とは別の保育園へ入園を希望する場合も、申し込みが必要です
※平成27年度中に育児休業から復帰予定で、復帰後の保育園入園を希望する人はご相談ください
※定員を超える申し込みがあった場合は、児童や家庭の状況などから優先度を判定し入園を決定します
※11月中の手続き以外は第一次選考対象外とします。お忘れのないよう、手続きをお願いします

受付日時(11月)		受付保育園	新規受け入れ可能人数(人)						住所	電話番号
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
4日㈫	10:00～11:00	たちばな保育園	20	3	0	0			古井町下古井	26-0811
5日㈬	14:00～15:00	太田第一保育園	3	4	3	7	若干	若干	太田本町	25-2642
6日㊀	13:30～15:00	古井第一保育園	3	2	5	20	若干	若干	本郷町	25-2746
7日㊁	10:30～11:30	古井第二保育園			12	10	6	6	古井町下古井	26-1986
7日㊁	13:30～15:00	太田第二保育園	3	6	6	7	若干	若干	西町	25-2282
11日㊂	10:30～11:30	ほくぶ保育園			3	8	7	7	伊深町	29-1768
11日㊂	13:30～15:00	下米田保育園		5	7	12	若干	若干	下米田町今	26-9111
13日㊃	10:30～11:30	山之上保育園			6	15	8	4	山之上町	25-4555
13日㊃	13:30～15:00	蜂屋保育園		5	12	15	若干	0	蜂屋町中蜂屋	25-4554
14日㊄	13:30～16:00	森山学園	8	10	18	35	0	0	森山町	26-3332
17日㊅	10:00～11:30	明応保育園	6	10	10	15	2	0	加茂野町木野	25-5601
19日㊆	13:30～15:00	加茂学園	2	6	若干	7	若干	若干	太田町	25-2226
21日㊇	13:30～15:30	加茂野保育園	3	6	9	33	6	0	加茂野町鷹之巢	26-9813


※新規受け入れ可能人数は9月1日現在の人数です。今後変更になる場合があります
※新規受け入れ可能人数欄の年齢は、平成27年4月1日時点の年齢です

- 問い合わせ こども課総務係 ☎内線314

募集

application for event

市民バレーボール大会



バレーボールを通じて地域交流の輪を広げてみませんか。

●と き 11月9日回
午前9時～

●ところ プラザちゅうたいほか

●競技 9人制で実施

●部門 一般男子の部および家庭婦人の部

※参加チーム数によりランク制を採用します

●チーム編成 原則として自治会単位で編成。それが困難な場合は、同一地区内の自治会と合同での編成が可能です

●参加料 2,000円／1チーム

●申込み 10月23日(金)の午後5時までにプラザちゅうたいまたは各連絡所へ

●問い合わせ スポーツ振興課 ☎26-3241

市民ハイキング大会

上高地のシンボルというべき河童橋からの穂高連峰や焼岳の眺めは絶景です。橋の下には清涼な梓川が流れ、そのほとりの自然研究路などを満喫しながらウォーキングを楽しみましょう。

●と き 10月26日回

※可茂総合庁舎南側駐車場に午前5時45分集合

※少雨決行

●ところ 上高地(長野県松本市)

●対象 小学4年生以上

※小学生は保護者同伴

●定員 35人

●参加料 4,500円

●申込み 10月14日(火)の午後6時から、参加料を持参して直接プラザちゅうたいへ

※定員になり次第受け付けを終了

●問い合わせ 美濃加茂山岳会事務局
☎25-2291
スポーツ振興課 ☎26-3241

オレンジリボンたすきリレー参加者募集

「オレンジリボン」は、子ども虐待防止のシンボルです。

このオレンジリボンをたすきに仕立て、虐待防止のメッセージを伝えることを目的として「第7回岐阜オレンジリボンたすきリレー」が開催されます。

趣旨に賛同し、リレーに参加いただけるランナーを募集します。

●と き 11月2日回

※荒天の場合は中止

●ところ 市役所から加茂野児童館

●内容 1区間5km程度を10人程度のランナーで走ります


●定員 10人程度(先着順)

●参加料 1,000円／1人

●申込み 10月20日(月)までに、直接または電話でこども課へ

●問い合わせ こども課児童福祉係
☎内線327

「昭和29年を記録したもの」を展示しませんか



美濃加茂市民ミュージアムでは、12月に市制60周年を記念した企画展「1954年の物語」を計画しています。そこで、美濃加茂市制が発足した『「昭和29年」当時の様子を記録したもの』を募集します。当時の日記や写真など、昭和29年を生きた人たちの日常の様子を、市制60周年を迎えるこの機会に紹介できればと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

●受付締切 11月3日(火)まで

●対象 昭和29年(1954年)を記録した日記や写真などで、昭和29年に作成、撮影されたことが分かるもの

●受付方法 直接文化の森へ


※展示方法などについては、美濃加茂市民ミュージアムに一任ください。また、お貸しいただいた日記や写真などは、展示室内で展示し来館者に公開します

※お貸しいただいた資料が、都合により展示できない場合もあります

※お貸しいただいた資料の取り扱いについては、細心の注意を払いますが、万が一、展示期間中に破損や盗難などが発生した場合でも資料の補償はありません

※展示終了後、資料の返却は、文化の森総合受付または事務所で行います。また、資料の寄贈も受け付けています

●問い合わせ 文化の森 ☎28-1110



▲1950年代の美濃太田駅

Information Wide

子宮頸がん予防接種は、接種の勧奨を差し控えています

子宮頸がん予防接種は、小学6年生から高校1年生の女子を対象に定期接種として行われていますが、厚生労働省からの通知により、ワクチンによる副反応について適切な情報提供ができるまでの間、積極的な接種勧奨を差し控えています。

対象者で希望する人は無料で、市内および加茂郡内の指定医療機関で接種を受けられますが、ワクチンの有効性と副反応のリスクを十分理解し、予防接種をご検討ください。

●対象年齢と接種回数
小学校6年生～高校1年生相当の女子 3回(ワクチンの種類によって接種間隔が違います)
※子宮頸がん予防接種の詳細については、市のホームページをご覧ください

●問い合わせ 健康課母子保健係 ☎内線389

Information Wide

野外でのごみの焼却はやめましょう

家庭や事業所から出るごみの焼却は、一部の例外行為を除いて「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。野外での焼却は、煙・焼却灰・悪臭などにより周辺の人に迷惑を掛けるだけでなく、ダイオキシンなど有害物質の発生源になるため、健康や自然環境に大きな影響を与えることになります。

農業行為などで焼却する際には、「煙の量や臭いが近隣の迷惑にならない程度に少量にとどめる」、「風の方角や強さ、時間帯を考慮する」、「草や木を燃やす場合は十分に乾燥させ、煙の量が少なくなるようにする」などに注意し、近隣の生活環境に十分配慮して行うようにしましょう。

●例外として焼却が認められている行為
・震災や風水害などの災害の予防、応急対策や復旧のために必要となる焼却行為
・どんど焼きなどの地域行事で古くから伝わる風俗習慣や宗教上の行為
・農業、林業を営むためにやむを得ない行為として認められる草や木の枝などの焼却行為
・庭木を剪定した枝などの軽微な焼却行為 など

※例外行為でも、大量の煙や臭いが発生すると、近隣の生活環境に悪影響を与え、苦情の原因となる場合があります。苦情が寄せられたような場合には、状況によっては焼却を直ちに中止していただく場合があります

●問い合わせ 環境課環境政策係 ☎内線307

Information Wide

11月1日(土)は可燃ごみの収集を行いません

11月1日(土)は、ささゆりクリーンパーク全施設の電気設備年次点検のため、ごみの搬入ができません。そのため、次の地区の可燃ごみの収集は行いませんので、集積所へ出さないようご理解とご協力をお願いします。

●収集を行わない地区 山之上地区、蜂屋地区、加茂野地区、伊深地区、三和地区

●問い合わせ 環境課市民生活係 ☎内線306

募集
application for event

市民バドミントン大会



初心者からベテランまで、シャトルに思いを込めましょう。

- と き 11月16日(日) 午前9時～
- ところ プラザちゅうたい
- 競技種別

・男子の部／女子の部
(経験による3部制)

※すべてダブルス戦

- 対 象 市内および加茂郡在住・在職・在学で高校生以上の人
- 参加料 1,000円／1人
- 申込み

11月8日(日)までに、申込用紙に必要事項を記入し、プラザちゅうたいへ

※申込用紙はプラザちゅうたいにあります

- 問い合わせ スポーツ振興課 ☎26-3241

療育支援事業

障がいのあるお子さんに、日常生活における基本動作の訓練や集団への適応訓練などを行います。

- と き 10月18日から3月21日までの毎月第3日(全6回)
 - ・療育手帳所持者 午前10時～正午
 - ・身体障害者手帳所持者 午後1時30分～3時30分
 - ところ カナリヤの家
 - 内 容 障がいのあるお子さんと家族を対象とした療育支援
 - 対 象 市内在住で、次の全てに該当する人
 - ・療育手帳または身体障害者手帳を所持している小学生
- ※定員に満たない場合は、中学1年生も参加可能
- ・保護者とともに参加できる人

(2回目以降は、お子さんのみの参加も可能)

・集団活動に参加できる人

- 定 員 療育手帳所持者 7人
身体障害者手帳所持者 5人
- ※申し込み多数の場合は抽選
- 参加料 無 料
- 申込み 10月14日(日)までに、直接または電話で福祉課へ
- 問い合わせ 福祉課障がい福祉係 ☎内線325

子どもフェスタ
出店者募集

「物作りが好きで自分で作ったものを売りたい」、「小さくなった子ども服を友だちと一緒に売りたい」などと思っているお母さん、ぜひ出店してみませんか。

- と き 12月14日(日) 午前10時～午後2時
- ところ プラザちゅうたい小ホール
- ※1ブース2m×2m程度
- 出店品目 入園グッズ(ふきん、通園バッグ、給食袋など)、雑貨など
- ※内容によっては出店をお断りすることがあります

- 出店料 1ブース 500円
- ※歳末助け合い募金に寄付します
- 申込み 10月31日(日)までに、こども課にある申込書に必要事項を記入し、直接こども課へ
- ※申込書は市ホームページからもダウンロードできます
- ※市内在住に限りです
- ※グループでの申し込みも可能です
- ※出店応募が多数の場合は、調整する場合があります
- 問い合わせ こども課子育て支援係 ☎内線328

ウォークみのかも



- 秋の古井地区を歩きましょう。
- と き 10月25日(日)
- ※午前8時40分から受け付け
- ※雨天決行
- ところ 山手小学校集合
- コース 健康・福祉すこやかフェスティバルコース(5.5キロ)
- 参加料 100円 (18歳未満は無料)
- ※ウォーキングに適した服装で参加し、飲み物などは各自持参してください
- 問い合わせ スポーツ振興課 ☎26-3241

MT夢クラブ21 柔道フェスタin修心塾道場

子どもから大人まで楽しく柔道を体験してみませんか。

- と き 10月12日(日) 午前10時～午後3時
- ところ 修心塾道場(古井町下古井78)
- 内 容 柔道初心者体験教室、柔道着を着用しての記念撮影など
- ※運動のできる服装でご参加ください
- 講 師 加納 孝子さん(修心塾道場)
- 対 象 市内および富加町の幼児(年中)～一般
- 参加料 無 料
- 申込み 当日、直接修心塾道場へ
- ※詳細については、修心塾道場へ
- 問い合わせ 修心塾道場 ☎25-6950
スポーツ振興課 ☎26-3241

講座
course informationMT夢クラブ21
親子空手体験教室

子どもから大人まで気軽に空手の楽しさを体験してみませんか。

- と き 10月26日(日) 午前10時～正午
- ところ 富加町B&G海洋センター 第一体育館
- 講 師 若井 恭さん(日本空手道煉武館)
- 対 象 市内および富加町の小学生から一般(親子の場合は3歳から可能)
- 定 員 50人(先着順)
- 参加料 100円
- 持ち物 タオル、飲み物、運動のできる服装、着替え
- 申込み 10月22日(日)までに直接または電話でプラザちゅうたいへ
- ※詳細については、日本空手道煉武館へ
- 問い合わせ 日本空手道煉武館 ☎54-3455
スポーツ振興課 ☎26-3241

小松屋のタベ
山の話と播隆さん

槍ヶ岳の開山で知られ、太田宿で亡くなった播隆上人の命日にちなみ講座を開催します。

- と き 10月21日(日) 午後7時～9時
- ところ 中山道太田宿旧小松屋
- テーマ 山伏が語る山の宗教
- 講 師 螺雲さん
- 定 員 100人
- 参加料 無 料
- 申込み 不 要
- 問い合わせ 太田宿草鞋の会(鈴木) ☎48-8970
産業振興課営業戦略係 ☎内線251

市民のための健康講座

「健診などで心雑音を指摘された」など、無症状なのに指摘されることがある心臓の病気。

歳のせいにしていた症状も心臓へのダメージが理由となる場合があります。症状が悪化する前に、早期の発見、治療が大切です。

- と き 10月28日(日) 午後7時～8時
- ところ 生涯学習センター404号室
- 内 容 コワイけど…手術した方がいい心臓の病気について
- 講 師 福本 行臣さん(木沢記念病院循環器病センター 心臓血管外科部長)
- 対 象 市内在住・在勤の人
- 参加料 無 料
- 申込み 不 要
- 問い合わせ 健康課総務係 ☎内線388

まちかどセミナー
60歳からのライフプラン

「老後なんてまだまだ先のこと」と思っていないませんか。

自分がもらえる年金や定年後の生活費などを考えます。第二の人生をより楽しく、豊かにするためのヒントが得られる講座です。

- と き 10月29日(日) 午後1時30分～午後3時
- ところ 生涯学習センター404号室
- 講 師 金融広報アドバイザー
- 対 象 どなたでも
- 定 員 25人(先着順)
- 受講料 無 料
- 持ち物 筆記用具
- 申込み 10月24日(日)までに直接または電話で生涯学習課へ
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎25-4141

相談してください 10/10 - 11/9

行政相談

10月25日(日) 9:00～11:30
総合福祉会館
総務課 ☎内線273 fax 25-3917

消費生活相談

毎週月～金(国は除く) 8:30～17:15
市役所西館2階
広域消費生活相談室 ☎内線462

教育相談

毎週月～金(国は除く) 9:00～16:00
文化の森2階教育センター
☎25-3999 fax 28-3255

家庭児童相談・
母子寡婦福祉相談

毎週月～金(国は除く) 8:30～17:00
生涯学習センター
家庭児童相談室 ☎25-1110

高齢者介護相談

毎週月～金(国は除く) 8:30～17:15
※電話相談は、年中無休・24時間対応
市役所分庁舎3階
長寿支援センター
☎24-7370・24-7371
fax 24-7447

結婚相談

毎週日 9:00～12:00
総合福祉会館
社会福祉協議会
☎28-6111 fax 28-6110

心配ごと相談(法務局出張人権相談)

10月15日(日) 13:00～16:00
総合福祉会館
社会福祉協議会
☎28-6111 fax 28-6110

心配ごと相談(弁護士無料相談)

10月22日(日)・11月5日(日) 13:00～16:00
※当日の8:30～12:00に電話にて受け付け
総合福祉会館
社会福祉協議会
☎28-6111 fax 28-6110

司法書士無料相談

10月26日(日) 13:30～16:30
※10月21日(日)までに、電話で予約してください
(予約受け付け時間：平日13:00～16:00)
生涯学習センター
受付専用電話
☎058-248-1715



講座 course information

上手に脂質コントロール教室

脂質についての理解を深め、調理実習を交えて脂質コントロールのコツを学ぶ教室です。

●とき・内容

①10月21日☎

午前10時～正午

②10月28日☎

午前10時～午後1時

●ところ

①生涯学習センター203号室

②生涯学習センター栄養指導室

●対象 市内在住の人

●定員 25人(先着順)

●参加料 ①は無料、②は300円

●申込み

直接または電話で健康課へ

※どちらか1回のみの参加も可能

●問い合わせ

健康課成人保健係 ☎内線389

誰でもできる! 健康づくり教室

健康づくりのコツを学ぶことができる楽しい教室です。「これならできる」というものを見つけてみませんか。

●とき 11月5日から19日までの毎週☎(全3回)

いずれも午後1時30分～3時30分

※血圧測定を行いますので、早めにお越し下さい

●ところ

生涯学習センター201号室

●内容 運動についての講話・実技、食事の講話

●対象 市内在住の人

●定員 40人

●参加料 無料

●申込み

直接または電話で健康課へ

※都合のよい日のみの参加も可能

●持ち物 飲み物、運動できる靴

●問い合わせ

健康課成人保健係 ☎内線389

転ばぬ先の運動教室

運動をしなければいけないことは分かっている、1人では難しいことかもしれません。この教室では、同じ年代の仲間と一緒にすることで体を動かすことの楽しさを知り、生活の中に運動を取り入れる習慣を身に付けていきます。取り組みやすい体操を中心としているので、運動初心者や体力に自信のない人でも参加できます。

●とき

11月11日から平成27年3月10日までの毎週☎(全16回)

いずれも午後1時30分～3時

※12月23日、30日はお休みします

●ところ

伊深交流センター2階

●内容 65歳以上の人の体力に合わせた、自宅で1人でもできる体力維持や転倒予防のためのトレーニングや体操

※教室の最初と最後に体力測定を行います

●対象

市内在住の65歳以上の人

●定員 20人(先着順)

●参加料 3,200円

●申込み

10月21日☎までに、直接または電話で長寿支援センターへ

●問い合わせ

長寿支援センター長寿福祉係

☎内線502

脳の健康教室

テレビや電話だけの生活では脳は刺激されません。この教室では、脳が活性化するといわれる簡単な音読や計算を行い、脳の若返りを図ります。仲間や学習サポー

ターの皆さんと楽しく交流しながら「楽習」しましょう。

●とき 11月4日から平成27年3月24日までの毎週☎

いずれも

午後1時50分～2時50分

※12月23日、30日はお休みします

●ところ

生涯学習センター202号室

●内容 読み書き(音読)と簡単な計算の教材を使用した学習

※教室日以外の日、持ち帰り教材で自宅学習(数分)を継続します

●対象

市内在住の65歳以上の人

※送迎が可能な場合もありますので、一度お問い合わせください

●定員 20人(先着順)

●参加料

1ヵ月2,300円(教材費など)

●申込み

10月17日☎までに、直接または電話で長寿支援センターへ

●問い合わせ

長寿支援センター長寿福祉係

☎内線502

アートな1日講座 陶芸

手びねりの技法またはろくろで簡単な器をつくります。出来上がった作品は、後日お渡しします。

●とき 10月26日☎

午後1時～4時

※午後0時30分から受け付け

●ところ

文化の森陶芸室

●対象 どなたでも

●定員 20人

●参加料 1,000円

※出来上がった作品を送付する場合は、別途料金が掛かります

●申込み 不要

●持ち物 エプロン、タオル

●問い合わせ

文化の森 ☎28-1110

活き生き元気塾

いつまでも元気で自分らしく過ごすためには体や心の健康の維持増進が欠かせません。

元気な人は元気なうちから、支援が必要な人は自分のできるところから「自分でできる介護予防」を始めてみませんか。



●とき

11月13日☎、20日☎、26日☎、12月4日☎、11日☎(全5回)

いずれも午前9時30分～11時30分

※12月4日のみ午後0時30分まで

●ところ 生涯学習センター

●内容

体力測定、自宅で行う簡単筋トレ

し、お口の健康、元気をつくる食生活、認知症予防などについての講義や実習

※12月4日は調理実習を行い、みんなで試食をします

●定員 25人(先着順)

●対象

市内在住で65歳以上の人

●受講料 300円(調理実習の材料費)

●申込み 10月20日☎までに、直接または電話で長寿支援センターへ

●問い合わせ

長寿支援センター長寿福祉係

☎内線502

10年後へ手紙を送りませんか



市民まつりの会場で、10年後の自分や大切な人へ手紙を送りませんか。

●とき 11月8日☎、9日☎ 午前9時～午後4時

●ところ 日本昭和村(みのかも市民まつり案内所)

●内容 お預けいただいたはがきは10年後の11月に発送します

●参加料 はがき1通につき100円

※10年前の市制50周年記念事業でお預かりしたはがきを11月8日に発送します。あて先不明のはがきについては、産業振興課で平成27年3月31日まで保管します

●問い合わせ 産業振興課商工振興係 ☎内線262

市内各地区で防災訓練が行われます

防災訓練は各地区で行われ、計画の段階から各地区で話し合い、その地区の実情に合った訓練が実施されます。市内全域で防災訓練を行うことにより、全市民の連帯感と防災意識を高めることが狙いです。

防災訓練当日(午前6時30分～9時)にFMらうで緊急放送訓練を行います。76.8メガヘルツに周波数を合わせ、FMらうを聞いてください。



●とき 10月26日☎

地区名	1次訓練開始時間	2次訓練開始時間	2次訓練開催場所
太田	9月に実施済み	午前8時～	大手町公園
古井	午前8時～	午前9時20分～	東中学校、山手小学校
山之上		午前9時～	山之上小学校
蜂屋	午前7時30分～	午前8時30分～	蜂屋小学校
加茂野	午前7時～	午前9時～	加茂野小学校
伊深	午前8時～	午前9時30分～	伊深小学校
三和		午前9時40分～	三和交流センター、三和小学校
下米田		午前10時～	下米田小学校

●問い合わせ 防災安全課防災係 ☎内線271



おん祭MINOKAMO2014秋の陣 太田宿中山道まつり



- と き 10月19日(雨天決行)
- ところ 中山道太田宿^{かいわい}界隈
- テーマ ふるさとの歴史をふりかえり…子どもたちに夢を！



■イベントプログラム

○本部会場

- 10:00 オープニング
- 10:15 もち投げ
- 10:30 園児鼓隊
(太田第1保育園、太田第2保育園、古井第2保育園)
- 11:35 ジュニアダンス (BE-POP)
- 12:10 篠笛(ふくの会)
- 12:25 子どもバレエ(ゆきこま会)
- 12:45 アルプホルン演奏
(みのかもアルプホルンクラブ)
- 13:05 キッズダンス (M-Style)
- 13:45 テーマパークバレエダンス
(テーマパークバレエダンス教室)
- 14:00 吹奏楽演奏(加茂高等学校)
- 14:45 和太鼓演奏(御神火太鼓)
- 15:20 大蛇伝説(美濃加茂大蛇隊・太田小学校)
- 15:50 雅楽演奏(美濃加茂六調会)
- 16:05 火縄銃演武
- 16:25 もち投げ
- 16:30 中山道まつり閉会
- ※企業・団体イベントも行われます

○姫道中

神明

- 14:00 もち投げ・火縄銃演武
- 14:15 姫道中出立

小松屋会場

- 15:00 出立・火縄銃演武

本部会場

- 15:15 姫道中本部到着
・火縄銃演武

- 16:20 出立

下町会場

- 16:30 到着・火縄銃演武

○中山道会館会場

- 9:00～17:00 楽市楽座、千両箱展
お手玉&絵手紙教室

○旧太田脇本陣林家住宅

- 13:30～15:00 特別開放

○中町会場

- 10:30～15:00 アコースティックライブ(みのかもrecords)、篠笛(ふくの会)
やアルプホルンの演奏、似顔絵

○下町会場

- 10:00～15:00 ちびっ子広場
(イベント、ゲームなど)

○小松屋会場

- 10:00～16:00 バザー、お茶処、大正琴演奏
(加茂女会)

○祐泉寺会場

- 12:00～ 芋煮汁無料配布(600杯限定)

○会館バス駐車場

- 10:00～16:00 献血コーナー・まちの保健室

○街頭パフォーマンス

- 13:00～14:30 木遣音頭
(中山道鶏沼宿木遣保存会)



※地図の駐車場のほかに、可茂総合庁舎、文化会館、中之島公園の駐車場が利用できます

- 問い合わせ 産業振興課営業戦略係 ☎内線251

イベント
event information

ドリームコンサート

力強くも繊細な歌声とピアノの音色をお楽しみください。

- と き 10月10日(金)
午後7時～午後8時
- ところ 文化会館ロビー
- 内容 自身が作詞、作曲を手がけた楽曲を弾き語りで演奏
- 出演 佐藤 梓さん
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 文化会館 ☎25-1108

美濃加茂市文芸祭



一般募集した6部門(短歌・俳句・川柳・狂俳・俚謡・現代詩)の作品を展示します。

- と き 10月21日(火)から25日(土)
午前9時～午後8時
(最終日は正午まで)

※25日(土)は午後2時から展示室1で表彰式、午後3時から各会場で講評会を行います

- ところ 文化会館
- 問い合わせ 文化会館 ☎25-1108

秋の山野草展

山野草の魅力を体感してください。

- と き 10月25日(土)・26日(日)
午前9時～午後5時
- ところ 太田宿中山道会館
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 太田宿中山道会館 ☎23-2200
産業振興課営業戦略係 ☎内線251

みのかも文化団体まつり



市民文化の拡大を目指し、文化団体の発表や展示が行われます。

- 茶華道祭
●と き 11月3日(日)
午前9時30分～午後3時30分
- 内容 茶会、花展
- 芸能祭
●と き 11月3日(日) 午前11時～
- 内容 日舞、民謡、新舞踊、民謡、三味線、津軽三味線、箏曲、大正琴
- 文芸・美術作品展
●と き 11月3日(日)～8日(土)
午前9時～午後5時
(4日は休館、最終日は正午まで)
- 内容 文芸 短歌、俳句、川柳、狂俳、俚謡、こども俳句まつり 作品展
・美術 写生大会 作品展
- 表彰式
●と き 11月8日(土) 午後2時～
- 内容 こども俳句まつりと写生大会の優秀作品表彰式
- 子ども呈茶席
●と き 11月9日(日) 正午～午後2時
- 美濃加茂市民音楽祭
●と き 11月9日(日) 午後1時～
- 内容 吹奏楽、合唱

いずれも

- ところ 文化会館
- 参加料 無 料 ※茶会呈茶券(当日券有)が必要
- 問い合わせ 文化の森 ☎28-1110

美濃加茂市賛美菊友会
菊花展

菊花の優雅さをご覧ください。

- と き 11月1日(土)から11月9日(日)
午前9時～午後5時
- ところ プラザちゅうたい
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 美濃加茂市賛美菊友会(都井) ☎25-1461
文化の森 ☎28-1110

秋の盆栽展

秋の盆栽展を、期間を2回にわたって開催します。

- と き 11月1日(土)から3日(日)

11月7日(金)から9日(日)
いずれも午前9時～午後5時

- ところ 太田宿中山道会館
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 太田宿中山道会館 ☎23-2200
産業振興課営業戦略係 ☎内線251

美濃加茂アートギャラリー

誰でも立ち寄れる展示場です。

- ところ シティプラザ(シティホテル美濃加茂1階)
- 出 展 市文芸連盟会員
- 10月の作品 俳句部門
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 文化会館 ☎25-1108



タイムカプセルにつめられた、作文を返却します



昭和59年(1984年)の市制30周年記念事業「ぼくの夢、わたしの夢」の作文を返却します。

これは、当時の小中学生約6,000人が書いた作文を、タイムカプセルにつめて美濃太田駅前広場に埋設したもので、30年後の開封を決めていたことから、今年開封し、作文を書かれた皆さんに返却します。

- 対 象** 昭和44年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれ、当時、市内の小中学校に通っていた人
- 返却期間** 11月8日田から平成27年3月31日田まで
- 返却場所** 11月8日田、9日田に日本昭和村で開催する「みのかも市民まつり」の会場
※お越しいただいた人には、市民まつりで使える、500円チケットをプレゼントします。この場合、事前申し込みが必要ですので、秘書課または市ホームページにある申請書に必要事項を記入し、10月31日田までに、直接またはメール(bokunoyume@city.minokamo.lg.jp)、郵送(必着)で秘書課秘書係へ
- ※11月10日田以降は、秘書課で返却します。お越しいただいた人には、市制60周年記念缶バッチを差し上げます(氏名や生年月日、住所などで本人確認をさせていただきます)
- 郵便返却** 郵便による返却を希望する場合は、11月10日田以降に市ホームページにある申請書に必要事項を記入し、返信用封筒(郵便番号、住所、氏名を記入し、82円切手を貼ってください)とともに秘書課秘書係へ
- 問い合わせ** 秘書課秘書係 ☎内線236

イベント
event information

懐かしのフォークコンサート

60年代、70年代の名曲を聴いて青春時代の思い出をたどってみませんか。

- と き** 11月1日田 午後7時～9時(午後6時30分開場)
- ところ** 太田宿中山道会館
- 出 演** KAGO・ICHI&マッシーバンド
- 参加料**

- 500円(飲み物、ケーキ付)
- ※チケットは、太田宿中山道会館で販売中です
- 問い合わせ** 太田宿中山道会館 ☎23-2200 産業振興課営業戦略係 ☎内線251

秋の陽だまりコンサート

音楽が好き、このまちが好き、独奏会で弾けるぐらい上手になりたい。そんな仲間が集まって、地域の皆さんに音楽を楽しんでもら

えればと、管楽器を演奏します。

- と き** 10月26日田 午後2時～3時
- ところ** 中山道太田宿旧小松屋
- 出 演** 美濃加茂消防アンサンブル
- 定 員** 100人
- 参加料** 無 料
- 申込み** 不 要
- 問い合わせ** 太田宿草鞋の会(鈴木) ☎48-8970 産業振興課営業戦略係 ☎内線251

2014読書週間関連行事

- 朗読にふれるひととき** 秋の午後、朗読に耳を傾けてみませんか。
●**と き** 11月1日田 午後2時～3時
●**ところ** 中央図書館2階集会室
●**出 演** 「うたかた」、「はらぺこ」
●**プログラム** 「99のなみだ・旅」より「父の骨」(名取佐和子／著)、「いっぺんさん」(朱川湊人／著)
●**申込み** 不 要
- ブックカフェ** おいしいお茶を飲みながら、一緒に本を読みませんか。
●**と き** 11月15日田 午前10時30分～正午
●**ところ** 東図書館2階会議室
●**テーマブック** 「赤毛のアン」(モンゴメリ／著 村岡花子／訳)
- しかけ絵本作り** 簡単にできる絵本を作ります。
●**と き** 11月15日田 午前10時30分～11時30分
●**ところ** 中央図書館2階集会室
●**定 員** 20人
●**申込み** 11月13日田までに図書館ホームページ専用申込みフォームまたは直接、電話で中央図書館へ
- e顔クラブによる図書のリサイクル市** ご家庭から提供いただいた図書や、図書館で利用しなくなった図書を希望者に無償でお譲りします。
●**と き** 11月15日田・16日田 午前10時～午後3時
●**ところ** 東図書館2階視聴覚ホール

- いずれも ●**参加料** 無 料 ●**対 象** どなたでも
- 問い合わせ** 中央図書館 ☎25-7316

土曜映画会

誰でも参加できる入場無料の映画会です。

- と き** 10月25日田 午前10時～
- ところ** 東図書館視聴覚ホール
- 映 画** 『日本昔ばなし 金太郎・宝の下駄』、『世界の童話 ジャックとまめの木』ほか
- 問い合わせ** 生涯学習課 ☎25-4141

朗読のひととき

土曜の午後のひととき、家族や友達とともに楽しみください。

- と き** 10月25日田 午後3時～
- ところ** 東図書館2階視聴覚ホール
- 出 演** 朗読グループ「高の会」
- 朗読作品** 「ふるさと銀河線 軌道春秋」より「車窓家族」、「晩夏光」(高田 郁／著)
- 入場料** 無 料
- 問い合わせ** 東図書館 ☎26-3001

情報ボックス

お知らせ 第28回 岐阜県農業フェスティバル

県内各地から新鮮な野菜や果物、各種畜産物、水産物、それらを使った加工品が集合し、展示即売会が行われます。見て、触れて、味わって、岐阜県の農業を体感してください。

- とき／10月25日(土)・26日(日)
- ところ／岐阜県庁周辺(岐阜市)
- 問／県農産物流通課 ☎058(272)8417

お知らせ 青少年健全育成条例の一部改正

平成26年10月から、18歳未満の青少年が使用する携帯電話にフィルタリングを利用しない場合、保護者は携帯電話販売店に対して「正当な理由」を記載した書面の提出が必要となります。※詳細は私学振興・青少年課ウェブサイト

- 問／県私学振興・青少年課 ☎058(272)8238

相談 弁護士による無料法律相談

- とき・ところ／11月5日(水)、19日(水)、12月3日(水)、17日(水)いずれも13:00～15:50 県民生活相談センター(岐阜市)
- 定員／各日8人(先着順)※開催日2日前までに申込先へ電話
- 申込先・問／県民生活相談センター ☎058(277)1001

相談 交通事故相談

交通事故による過失割合や損害賠償などのさ

まざまな相談に応じます。※要申込・無料

- とき・ところ／10月2日(木)・16日(木)・11月6日(木)・20日(木)多治見市役所、10月10日(金)・11月14日(金)可茂総合庁舎、10月22日(水)・11月26日(水)飛騨総合庁舎 ※いずれも10:00～15:00
- 申込先・問／県民生活相談センター ☎058(277)1001※電話での相談は随時受け付け

相談 難病医療・福祉相談会

専門医による相談会を開催します。※当日受け付け時間内に申込・無料

- とき・ところ／11月16日(日)13:00～16:00 [受付時間12:30～15:00]アピセ・関(関市)
- 相談(個別形式)／■血液内科疾患(ミニ学習会あり)■神経内科疾患■整形外科疾患■福祉相談(福祉制度、サービス等)
- 問／難病生きがいサポートセンター ☎・FAX 058(214)8733

相談 不妊・不育に関する個別相談・交流会

[個別相談]13:30～16:00(先着8人)[交流会]13:30～14:30 ※いずれも要申込・無料

- とき・ところ／10月21日(火)西濃総合庁舎、28日(火)飛騨総合庁舎、11月4日(火)中濃総合庁舎、11日(火)恵那総合庁舎
- 申込方法／開催日前日までに、電話、FAXまたはメールで申込先へ
- 申込先／県不妊相談センター ☎・FAX 058(389)8258

メール c11223a@pref.gifu.lg.jp

- 問／県保健医療課 ☎058(272)8276

募集 食品の安全・安心シンポジウム

食物アレルギーの講演、意見交換を行います。※要申込・無料(託児あり※要問合せ)

- とき・ところ／11月11日(火)13:30～16:00 岐阜県図書館(岐阜市)
- 定員／200人(先着順)
- 申込方法／郵送、FAXまたはメールで申込先へ 申込書は申込先のほかウェブサイトから入手可
- 申込期限／11月4日(火)消印有効
- 申込先・問／県生活衛生課 ☎058(272)8284 FAX 058(278)2627
- メール c11222@pref.gifu.lg.jp
- 〒500-8570(住所不要)

募集 国民参加の森林づくりシンポジウム

倉本聰(くらもとそう)さんの基調講演やパネルディスカッションが行われます。※無料

- とき・ところ／11月22日(土)13:00～ じゅろくプラザ(岐阜市)
- 定員／500人(先着順)
- 申込方法／郵送、FAXまたはメールで申込先へ。申込書はウェブサイトから入手可
- 申込期限／10月31日(金)消印有効
- 申込先・問／県全国育樹祭推進事務局 ☎058(272)8462 FAX 058(278)3527
- メール c11514@pref.gifu.lg.jp

8ch ボタンで 県広報 毎週木曜日更新

美濃加茂市の動き


number information

人口と世帯数の動き  人・世帯


	人口・世帯(外国人)	前月比
男性	27,341(1,902)	3
女性	28,003(2,088)	-25
合計	55,344(3,990)	-22
世帯数	20,874(1,817)	-8

8月異動	人数(外国人)	前月比
出生	47(8)	13
死亡	36(0)	10
転入	169(77)	-55
転出	200(94)	16

※人口と世帯数の動きは 9月1日現在です

火災の発生件数 

火災種類	8月中	2014年累計
建物火災	2件	12件
上記以外の火災	1件	14件
死者	0人	0人
負傷者	0人	2人

交通事故の発生件数 

交通事故種類	7月中	2014年累計
死亡事故	0件	1件
人身事故	12件	104件

納期のお知らせ

tax・premium information

- 市県民税 3期分 税務課収納係 ☎内線512
- 国民健康保険料 7期分 保険課収納係 ☎内線228
- 介護保険料 7期分 保険課介護保険係 ☎内線319

納期限は、10月31日金 です

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。また、納期限内であれば、コンビニエンスストアでも納付できます
※毎月第4日の午前9時から正午まで、市税・国民健康保険料などの納付相談を行いますので、お気軽にご利用ください

その他 other information

市制60周年記念式典延期について

11月3日曜に予定をしておりましたが、市制60周年記念式典を都合により延期いたします。

延期後の日程は、現在調整中です。日程が決まり次第お知らせしますので、よろしくお願いいたします。

- 問い合わせ 秘書課秘書係 ☎内線236

みのかも成人式 市外転出者の参加受付

2015年みのかも成人式は、平成27年1月11日曜に文化会館で行います。市外に転出された人で、成人式に参加を希望する人は、事前に申し込みください。

- 内容 式典・アトラクション・記念撮影など
- 対象 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人
- 申込み 10月31日曜までに直接または電話で生涯学習課へ
※市内に住民登録がある人には、11月中旬に案内状を送付します
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎25-4141

みのかもクリーン作戦のお礼

9月7日曜に実施した「みのかもクリーン作戦」は、皆様のご協力により無事終了いたしました。「美しいまち美濃加茂市」を目指し、今後とも皆様のご協力をお願いします。

収集されたごみの量は、可燃物約2.4トンをはじめ、不燃物や粗大ごみなどが約0.5トンあり、約

博物館明治村 入村料市民特別割引

美濃加茂市では犬山市、各務原市、可児市、坂祝町と連携した観光プロモーションを実施しています。今回は博物館明治村からの入村料市民特別割引です。

- とき 11月30日曜まで
- ところ 博物館明治村(犬山市)
- 入村料 大人(18歳以上) 1,500円(通常1,700円)
シニア(65歳以上)・大学生 1,100円(通常1,300円)
高校生 800円(通常1,000円) 小・中学生 500円(通常600円)

- 問い合わせ 博物館明治村 ☎0568-67-0314
産業振興課営業戦略係 ☎内線251

12,000人を超える市民の皆さんが作業に取り組みました。

※その他、タイヤ3本、自転車6台、家電品3台を回収しました

- 問い合わせ 環境課市民生活係 ☎内線306

都市計画の変更案の縦覧

老朽化した可茂聖苑の建て替えに伴い都市計画の変更を計画しているため、変更案の縦覧を行います。

- とき 10月14日曜から28日曜まで
午前8時30分～午後5時15分
※日・曜を除きます
※この縦覧については縦覧期間満了の日までに意見書を提出することができます
- ところ 都市計画課(市役所西館3階)

- 問い合わせ 都市計画課都市計画係 ☎内線257

無料調停相談会

家庭内や親族間のもめごとや土地建物、借入責務、交通事故などのもめごとについて、裁判所の調停委員が無料で、調停で解決する手続きの相談に応じます。

秘密は堅く守られます。相談の予約も受け付けます。(予約優先)

- とき 10月25日曜
午前9時30分～午後4時(午後3時30分まで受付)
- ところ 可児市文化創造センター
- 問い合わせ 御嵩調停協会(岐阜家庭裁判所御嵩支部内) ☎67-3111
総務課法令係 ☎内線273

休日当番のご案内

休日急患診療所



10/5 日	岩永耳鼻咽喉科	25-8749
10/12 日	田原医院	53-5588
10/13 祝	うえだクリニック	26-2281
10/19 日	太田メディカルクリニック	26-2220
10/26 日	木沢記念病院	25-2181
11/2 日	濃飛ファミリークリニック	53-3111
11/3 祝	みのかも西クリニック	28-5310
11/9 日	木沢記念病院	25-2181

※診療は午前9時から午後5時までです

休日急患歯科診療所



10/5 日	カモ歯科クリニック	24-4181
10/12 日	おおもでデンタルクリニック	28-0418
10/13 祝	渡辺歯科医院	25-2716
10/19 日	河村歯科医院	27-3501
10/26 日	大手町デンタルクリニック	28-8241
11/2 日	酒向歯科医院	25-2719
11/3 祝	あじさい歯科医院	24-1881
11/9 日	まるも歯科医院	25-8148

※診療は午前9時から午後3時までです

休日の水道当番



10/4 土	中濃瓦斯(株)	26-3148
10/5 日	ワタナベ設備(有)	26-2889
10/11 土	大塚設備	28-9555
10/12 日	桂川電気産業(株)	26-3225
10/13 祝	(有)安田管工	26-5610
10/18 土	(有)アテインムライ美濃加茂営	54-3831
10/19 日	塚原設備 美濃加茂営	26-7621
10/25 土	(株)和泉	28-5411
10/26 日	木下設備工業	26-9415
11/1 土	(有)米田住宅設備	25-5146
11/2 日	中濃瓦斯(株)	26-3148
11/3 祝	ワタナベ設備(有)	26-2889
11/8 土	大塚設備	28-9555
11/9 日	桂川電気産業(株)	26-3225

防災行政無線の放送内容が聞き取れなかったときは、

広報みのかもテレホンサービス
0180-99-5501

火災情報

0180-99-5500

※どちらも電話料金が発生します

食改さんのおすすめ
レシピ
File.66

秋を告げる風味 ミョウガずし



ミョウガずしは、この地域では「野休みずし」とも言われています。稲刈りなどの農作業時に、手で持って食べることができ、作られました。その間食は「小屋」と呼んでいたそうです。ミョウガは、独特の香りと辛みがあり、食欲増進を促します。ぜひ作ってみてください。

■調理品の材料(10個分)

すし飯	2 合分
コハダの酢じめ	4 枚
アサリのしぐれ煮	100 g
ゆかり粉	大さじ 1
ミョウガ	2 個
酢	大さじ 3
砂糖	大さじ 2
ミョウガの葉	20 枚

■調理品の栄養価(1個分)

エネルギー/169kcal 塩分/1.4g

- ①すし飯に、ゆかり粉を混ぜ合わせる。
- ②ミョウガの葉はきれいに洗って、水分をとる。
- ③ミョウガは、薄切りにして、酢と砂糖に漬けておく。
- ④②を十文字に重ね、中央に①をのせる。
- ⑤④の上に、コハダの酢じめ、アサリのしぐれ煮、③を彩りよく盛り付ける。
- ⑥具を乗せたら、ミョウガの葉で包み、軽く押さえ、2 時間から 3 時間おいて出来上がり。

- 問い合わせ
食生活改善連絡協議会事務局(健康課)
☎内線386

10月編集後記

物忘れは怖い？

今号の特集「傍に寄り添う」の中で物忘れについて触れましたが、最近、私も物忘れが多いことに気が付きました。

幸い、忘れることは大した内容ではないのですが、仕事の中で物忘れが無いよう気を付けたいと思いました。とは言うものの「この症状が認知症なのか？」と心配になり、家族に自分の様子を指摘してもらうようお願いした次第です。

「認知症への気付きが難しい」とはこういう事なのか、と痛感し、これからは心にゆとりを持った生活をしようと決心しました。

それにしても、先日テレビで放送していましたが「心が亡い」と書いて「忘れる」という漢字。よく考えられたものですね。(明)



minokamo

今月号の表紙

長年にわたり人生を共に歩んでこられた夫婦の手を撮影させていただきました。四葉のクローバーを持つ奥さんの手をギュッと握る旦那さんの手。今回の特集のテーマでもあった傍に寄り添い支えあうことの根本を見た気がしました。

図書館新着図書の紹介

New Books Coming up

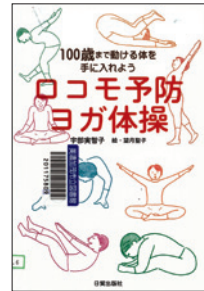


菊池亜希子のおじまします 仕事場探訪20人

集英社

菊池 亜希子(きくちあきこ)／著

女優、モデルとして活躍する著者が漫画家や装丁家など、さまざまな職業の仕事場を訪問。添えてあるイラストが素敵です。



100歳まで動ける体を手に入れよう ロコモ予防ヨガ体操

日貿出版社

宇部 実智子(うべみちこ)／著

最近よく耳にするロコモ。骨や関節、筋肉などの運動器が衰え、要介護になるリスクの高い状態のことです。まずは予防から。



きみのすきなどうぶつなあに？

ポプラ社

エリック・カール 他／文
細江 幸世／訳

エリック・カールの呼びかけで絵本作家13人が集まって楽しい絵本ができました。あなたの好きな絵本作家はだあれ？



ライオンのひみつ

国土社

マーガレット・ワイルド／文
リトバ・ボウティラ／絵

図書館の入口にいる石のライオンが巻き起こした奇跡の物語。他人を思いやる気持ちが描かれています。

証明書自動交付機をご利用ください

設置場所 休日夜間受付窓口(市役所本庁舎玄関横)

利用時間 午前8時～午後8時(年末年始を除く)

※印鑑登録証明書、住民票の写しが発行できます

※交付機を利用するには、「市民カード」が必要です

「市民カード」(印鑑登録証)の取得方法

平日の午前8時30分から午後5時15分までに、登録する本人が市民課または各連絡所へお越しください



FM **rara 55**
76.8MHz
MINOKAMO, KANI, MITAKE

10月から毎週金の午後0時10分から「まるナビ」、毎週金の午前8時5分から「HOTエリアみのかも」を放送します。また、災害時などには、緊急放送を行います。

ケーブルテレビの
CCNet
シーシーネット

デジタル12chで、地域の話題放送中

- ・HOTエリアみのかも(月～日交替わり)
市役所から市民の皆さんへ大切な情報をお届けします。
- ・ウィークフリーみのかも(月～日交替わり)
市内で行われた行事など身近な話題をお届けします。

各施設のご案内

市役所 8:30～17:15

休 田・国・国

〒505-8606 太田町3431-1
☎25-2111(代表) fax 25-3917

保健センター 8:30～17:15

休 田・国・国

〒505-8606 太田町3425-1
☎25-4145 fax 28-1108

生涯学習センター 8:30～22:00

〒505-8606 太田町3425-1
☎25-4141 fax 28-1109

中央図書館 10:00～18:00

※田・国・国は17:15まで

休 毎週月(13日は開館)・14日国・29日
〒505-0041 太田町1921-1
☎25-7316 fax 27-2647

東図書館 10:00～20:00

※田・国・国は17:15まで

休 毎週金・29日国
〒505-0027 本郷町9-2-22
☎26-3001 fax 26-3060

プラザちゅうたい 8:30～22:00

休 毎週月

〒505-0041 太田町1916-1
☎26-3241 fax 26-3242

みのかも文化の森 9:00～17:00

休 毎週月(13日は開館)・14日国

〒505-0004 蜂屋町上峰屋3299-1
☎28-1110 fax 28-1104

文化会館 8:30～22:00

休 毎週月(13日は開館)・14日国

〒505-0025 島町2-5-27
☎25-1108 fax 25-1100

総合福祉会館 8:30～16:30

休 毎週月・国

〒505-0031 新池町3-4-1
☎28-6111 fax 28-6110

太田宿中山道会館 9:00～17:00

休 毎週月(13日は開館)・14日国

〒505-0042 太田本町3-3-31
☎23-2200 fax 23-2201

みのかも健康の森 9:00～17:00

休 毎週月

〒505-0003 山之上町7559
☎29-1108 fax 29-1108



市制60周年記念

第3回

みのかも市民まつり

日時

11/8土
9日

AM9:00~PM4:00

イベント

市制60周年記念事業

- 10年後の自分、大切な人への手紙
「タイムカプセルカード」受付
- 30年前の市制30周年記念事業の作文
「ぼくの夢、わたしの夢」を返却
☆みのかも市民まつりの会場で受け取りにみえた方には、
市民まつりに使える500円チケットをプレゼント
「事前予約」が必要



- 10年前の「みのかも産業祭
タイムカプセルカード」発送

その他のお楽しみ...

- 吉本住みます芸人
「ステレオ太陽族」お笑いステージ



- ペンギンがやって来る! 11/9(日)のみ
11:00~15:00 昭和村内にて



協力: 南知多ビーチランド

つながる力
まあるいまち

会場

日本昭和村

にほんしょうわむら
平成記念公園

入場無料

当日は「日本昭和村」の入場料
が無料となります。

●無料シャトルバス運行

美濃加茂市役所

